

## 【 重 要 】

## 新型コロナウイルスの対応について【5月28日版】

コロナ感染した子、半数無症状  
感染経路は7割家庭内（うち半数が父親経由）

コロナに感染した20歳未満の子どもの半数近くが無症状で、9割が治療することもなく回復したとの研究結果を、厚生労働省研究班が5月15日に発表しました。

感染経路については7割が家庭内で感染し、その半数が父親経由だったとのこと。

変異株の流行によって子どもの感染数の増加や、重症化したというデータは確認されていないようですが、分析対象の症例が少なく、海外では重症化や死亡例も報告されていることから、「油断してはいけません。子どもの感染予防は成人が家庭内に持ち込まないことが重要だ。後遺症や将来的な健康への影響も今後の研究課題だ。」と指摘しています。

安心安全な保育園環境の維持のため、下記にご理解ご協力くださいますようお願いいたします。



## ① 登園を控えていただきたいケース

1. 園児本人が感染した
2. 園児本人が、濃厚接触者となった
3. 同居家族が、濃厚接触者となった
4. 園児本人に発熱(37.5℃以上)症状がある  
※発熱があった場合、解熱後1日はご家庭で様子を見ていただくようお願いいたします。
5. 同居家族に発熱(37.5℃以上)症状がある

1～3に該当する場合は、園に連絡をお願いいたします。

※登園について迷われる場合は、園にご相談ください。

## ② 2週間の登園自粛をお願いするケース

- ・園児本人が同居家族と共に緊急事態措置・まん延防止重点措置区域（以下、措置区域）を往来する場合
- ・措置区域から帰省する家族と同居する場合（同居開始日から2週間）



措置区域は内閣広報をご確認ください。

## ③ 2週間の登園自粛協力を除外するケース

（以下の場合は訪問時の衛生対策の徹底、帰宅後の体調管理にも十分注意をして下さい）

- ・同居家族のみ（園児本人は行かない）が措置区域へやむを得ない訪問をする場合

※往来ケースに迷われる場合は、保育園にご相談ください。